

2015年度 審判員技術向上講習会

11月7日、公益財団法人愛知県サッカー協会4種委員会 杉浦審判委員長(2級審判インストラクター)を講師に迎え、瀬戸市体育館第一会議室にて『2015年度 審判員技術向上講習会』を実施いたしました。

講習会は、瀬戸市サッカー協会の中でも試合数が多く、審判資格を取得し間もない審判員が多い、4種を中心とし、下記の講習のテーマと概要にて講義していただき、59名と多くの審判員が受講されました。

講習のテーマと概要は下記のとおりで、途中、講師の方の貴重な経験談も聞くことができ、また、同席いただいた公益財団法人愛知県サッカー協会 岡田審判委員長からも「競技規則における選手への指導」について解説いただき、とても充実した講習会となりました。

【講習会のテーマと概要】

1. プレーを見極めファウルなどの判定技術を向上
 - (1) 競技規則のおさらい
 - (2) 動画による”ファウル” および”カード”の是非と区分を視聴体験
2. 8人制1人審判のポイント
 - (1) 11人制との違い
 - (2) 審判におけるポジショニング



講義する4種委員会杉浦審判委員長



解説する岡田審判委員長

受講者から「初めて知ったこともあり、早速、チームの子供たちに教えました」「インストラクターの資格を持っている人でも“失敗・反省を繰り返している”と聞き、ほっとした」「3級昇級講習会を受講したい」との感想があり、講義を聞かれた審判員の役にたてて大変嬉しく思います。

なお、今回の講習会は、愛知県サッカー協会審判委員会が主管する「平成27年度サッカーをより深く理解するための審判普及講習会」に瀬戸市サッカー協会として応募し実現いたしました。

今後も瀬戸市サッカー協会審判部は『審判員の技術向上を目指し』講習会を開催していきたいと思っております。



挨拶する瀬戸市サッカー協会伊藤会長



講義を聴く受講者の審判員

